

科目名		ディスプレイ実習Ⅱ				
担当教員		大沼 久子		実務授業の有無	○	
対象学科		インテリアデザイン科 空間プロデュースコース	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択		選択必修	単位数		時間数	96時間
授業概要、目的、授業の進め方		<p>店舗等における販促計画や季節に合わせた表現を学ぶディスプレイ実習。</p> <p>1. 座学→プランニング→実習→講評→添削と解説を繰り返し行い習得レベル差ごとの指導も適宜行う。</p> <p>2. 目的を持って、表現する空間演出のプロセスを計画・実習する。</p> <p>3. 条件に則した製作の進め方の基本を理解する。</p> <p>4. 校外授業として実際の店舗ディスプレイ実習を行い、評価、解説する。</p>				
学習目標 (到達目標)		ディスプレイ実習の2年間の総まとめを行います。今までのディスプレイ技術を応用し、大きなシェルフに飾り付けを行う。販促ツールであるオブジェを自らデザインし、それを作り飾り付ける。より実践的なディスプレイ技術を身につけ、仕事でも役に立つ人材育成を目指します。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料		<p>①お待たせしない実用ラッピング</p> <p>②POP広告制作マニュアル+オリジナルプリント等</p>				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考		
1	学校内演出【各フロアの演出1】 ①企画書作成 (テーマ：シーン別にプランニング) ②販促ツール、ラッピング、POPも含む			方法：作成方法の説明と解説し、練習課題の演習。 販促計画の基本が理解できている。 準備学習：テキストを見ながら、手順を練習する。		
2	学校内演出【各フロアの演出2】 ③商品設定 (セレクト) ④企画書を基に再現演出 ⑤撮影→報告書			方法：作成方法の説明と解説し、練習課題の演習。 販促計画の基本が理解できている。 準備学習：テキストを見ながら、手順を練習する。		
3	校外実習1 テーマ：クリスマスディスプレイ ①店舗ショーウィンドウの飾り付け ②店内見学→コーナー確認→備品セレクト			方法：作成方法の説明と解説し、練習課題の演習。 販促計画の基本が理解できている。 準備学習：テキストを見ながら、手順を練習する。		
4	校外実習2 テーマ：クリスマスディスプレイ ③企画書→企画書を基に再現、演出→現場撮影→報告書 (コーナー演出やテーマカラーの重要性を生かす)			方法：作成方法の説明と解説し、練習課題の演習。 販促計画の基本が理解できている。 準備学習：テキストを見ながら、手順を練習する。		
5	校外実習3 テーマ：クリスマスディスプレイ ④作成のクリスマス販促ツール、ラッピング等使いVP演出			方法：作成方法の説明と解説し、練習課題の演習。 販促計画の基本が理解できている。 準備学習：テキストを見ながら、手順を練習する。		
6						
7						
8						
評価方法・成績評価基準				履修上の注意		
授業態度・意欲	課題	小テスト		1年時よりも更にプロに近づくクオリティーの高い作品演出を目指し、2年間の総括で、そのまま仕事に活かせる技術を身につけるため、製作はもとより、スケジュール管理、マナーなどにも注視する。		
10 %	80 %	10 %	%			
成績評価基準は						
A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
実務経験教員の経歴		ディスプレイ業界において、30年実務に携わる				